



# ぐんぐん

立山北部小学校

1年 学年だより

令和5年度 No.6

## 表現する力を付けよう

先日の算数の学習で、右のように計算カードをならべ、気が付いたことを発表するという学習に取り組みました。子供たちから「一番下の段のカードは、全部〇+9になっているね」「カードの並び方を縦に見ると、足す数が2、3、4…と順番にならんでいるよ」等の意見が出されました。しかし、数の面白さに気が付いてはいるけれども、どう言ったらよいのか自信がもてず、手が挙がらない様子を感じられました。

算数では、 $9+2=11$ という計算力を身に付けるだけでなく、数の並び方から規則性を見付けたり、見付けたことを話したり書いたりする力を養うことも大事な学習です。また、気が付いたことを言葉で説明できることが、生活の中で算数を応用する力につながっていきます。

「話す」「書く」という表現する力は、一朝一夕で伸びるものではなく、普段の生活の中でお子さんの言いたいことをじっくり聞いてあげたり、上手に話せたときには褒めてあげたりすることが大切です。1年生の学習も後半に入り、学校でも、「話す」「書く」機会を多くつくり、力を付けていきたいと考えています。漢字学習ドリルでは、例文を参考に、自分で考えた文を書く約束にしています。また、11月から「あのねノート」を用意し、心に残る活動をした後に、したことや感じたことを書く活動を取り入れていきます。家での日記を宿題に出すこともしていきますので、お子さんの書いた文章に目を通し、アドバイスしたり、褒めてあげたりしてくださるようお願いいたします。



## おすすめの家庭学習

|    |            |                                                                                                                                                  |
|----|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語 | ものと数詞      | ものに応じた数の数え方を漢数字とともに書く。<br>例 とり 一わ、二わ、三わ… くつ 一そく、二そく、三そく…                                                                                         |
|    | カタカナの練習    | 教科書に出てくるカタカナの言葉をノートに一行ずつ練習する。                                                                                                                    |
|    | 漢字の練習      | 習った漢字をノートに一行ずつ書いて覚える。その際、送りがなが付いた言葉は、送りがなも付けて練習する。<br>例 〇大きい大きい大きい… ×太大大…                                                                        |
| 算数 | 10以上の数に親しむ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・10～50をおふろで数える。十とびで数えたり、逆から数えたりする。</li> <li>・<math>15+3</math> ・<math>18-2</math> 等の計算練習を繰り返す。</li> </ul> |
|    | 計算カード練習    | 青、ピンク、緑のたしざんやひきざんカードの練習を繰り返し行う。何度も繰り返し行い、指を使わずに答えが言えるようにする。                                                                                      |

## お知らせ・お願い

### 〇縄跳びについて

これから、体育の学習や朝の運動タイム等に縄跳びの練習に取り組んでいきます。縄跳びは特に指定はありませんが、綱製ではなく、プラスチック製のものを準備してください。なお、縄跳びは、お子さんの身長に合わせて長さを調節し、必ず記名をしてから持たせてください。また、一人で縄跳びを片付ける（縄跳びを結ぶ）ことができるように練習をしてください。

11月10日（金）までをお願いします。



直立して肘を90度に曲げて、縄跳びを両手で持つ。縄跳びの中心を両足で踏む。



このように縛ることができるように練習してください。

## びっくりしたよ、たのしかったよ～音楽劇鑑賞「あとむの時間はアンデルセン」～

10月18日(水)に「劇団あとむ」のみなさんによる「あとむの時間はアンデルセン」を鑑賞しました。アンデルセン童話の「パンをふんだ女の子」と「父さんのすることはみんなよし」の2つの話を中心に音楽劇が繰り広げられました。9人の妖精のアカペラコーラスや芝居、手話、アニメイム(棒や輪を使っの表現)もいっばいの音楽劇です。ペープサイトやフラフープ、ボール、棒等を使いながら歌や台詞で物語が進んでいく面白さに会場全体が一瞬でアンデルセンの世界に引き込まれました。二つの芝居の間には、「アニメイム(棒や輪を使っの表現)で遊ぼう」というコーナーがありました。長い棒やフラフープ、輪っかを使い、目の前にダチョウやカニ、恐竜が現れるなど、劇団員のみなさんの手にかかる生き生きとした生き物に変身してしまいます。驚きの連続でした。また、子供たちが参加する場面もあり、とても盛り上がりました。観劇した子供たちからは、「おもしろかった」「棒を使った動物が生きているみたいですごかった」「もっと見たかった」等の感想が聞かれました。芸術の秋にふさわしい一日になりました。



## 自分の力を出し切った 初めての運動会!

子供たちは、運動会に向け、競技や応援合戦の練習だけでなく、体力を付けるためのモーニング馬拉ソン、グラウンドの石拾いや草むしり等にも積極的に取り組みました。色団の応援合戦の練習で、Aさんは、リズムに乗ってとても楽しそうにダンスをしていました。Aさんに「ダンス、すごく上手だったね。特に手の動きが正確だったよ」と言うと、「だって、家でもたくさん練習したんだよ。全校ダンスもしているよ」と、にっこり笑って教えてくれました。Bさんは、晴れた日のふれあいタイムには、「よし、草むしりに行くぞ」とグラウンドに出て行き、石拾いや草むしりに励みました。給食時の放送で、石拾いや草むしりの結果が発表されるのを誰よりも楽しみにしていました。

そして、運動当日の朝。登校してきた子供たちは、初めての運動会に緊張しながらも、運動会が「楽しみでたまらない」という気持ちを押しさえられず、胸を躍らせている様子でした。そして、朝の健康観察では、いつもなら少し体調不良を訴える子も「元気です!」と言い、元気な体と心で運動会を迎えることができました。

事前には「勝っても負けても、一生懸命やることが大事、自分の力を出し切る」ということを伝えてきました。当日は競技はもちろん、開閉会式で、よい姿勢を保って話を聞いたり、応援合戦では団の一員として一生懸命応援に参加したりする姿が見られ、すいぶん成長してきたことを実感しました。

運動会後に「1番がんばった自分」と思えるよう、自分の力を出し切ることを目当てに運動会に臨んだ子供たち。運動会を終えて、どんなことで、どれくらい自分の力を出し切ることができたのか一人一人が振り返りました。子供たちの振り返りを紹介します。(次ページへ)



